

単位制News

ABUNDANT CLASS



笑顔で国際交流、「絆」というお土産

—2回生 蘇州・上海へ研修旅行—



虎丘で全員集合

さる11月17日～21日まで、4泊5日の旅



テンション上がる↑



飛行機に乗るわよ



中華料理を満喫



ソーラン節を披露



ゆかたで茶道



交流校の生徒と散歩



本場の餃子作り体験

旅行日記より

交流会大成功!!

それはみんなで一生懸命練習してきたから
だと思います。みんなお疲れさまでした

田家柄(でんかへい)実験中学の友達と、ペアで
市内を散策しました。
中国語も英語もわからなくて大変だったけれど、
楽しかったです。お土産を
喜んでもらえるといいなと思います。

行きたくなくてグズグズ言っていたけれど、
中国に行けて本当によかった。
行かせてくれた先生や家族に感謝しています。
本当にありがとうございます。

単位制で学びませんか? —1回生の先輩からのメッセージ—

親身に相談にのってくれる (I.Y / 秦荘中学校出身)

単位制は、先生たちも気さくでいい人が多く相談などにも親身になって考えてくれます。友達もいい人ばかりで、学校に来るのが楽しいと思えるようになりました。単位制に来て本当に良かったと思っています。

苦手な授業も楽しく (Y.T / 竜王中学校出身)

私は元々体育が苦手、単位制へも不安だらけで入学しました。しかし、実際の授業はとても気軽に参加でき、今では楽しいとすら感じています。運動が苦手でも楽しく授業が受けられるのは大きな魅力です。

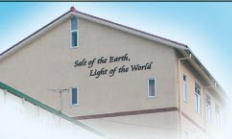
安心できる学校 (Y.Y / 守山南中学校出身)

単位制でよかったことは、自分のペースで学校生活が送れることと信頼できる友達や先生がいることです。辛い時少し休める場所もあり、友達や先生に相談しやすいので安心して学校に来れるところが単位制のいいところです。

自然と打ちとけられる (F.A / 能登川中学校出身)

単位制は独特の和んだ雰囲気が一番の持ち味だと思います。生徒も先生もフレンドリーで面白い人ばかりなので、最初は緊張するかもしれませんが、自然と打ちとけられるはずです。秘めた面白さを持った人が多いです。





クラブ活動紹介

クラブ活動には単位制・学年制の壁はありません。
 単位制の先輩たちが活躍しているクラブの一部を紹介します。
 放課後の時間がさらに充実します！！

弓道部



茶道部



ハンドベル部



礼拝でも大活躍

テニス部



他にも、合唱・美術・演劇・書道・箏曲・華道・国際交流などで活躍している先輩もいます。



人権について考えるLHR

教師劇に喝采

集団生活の中で、周囲の人と上手に関わっていくためにはどうすればよいか、オリジナルの教師劇を通じてみんなで考えました。

下司 惇太

くん(虎姫中学校出身)

- 10月の高体連の近的・遠的で個人優勝
- 目標はインターハイ

★顧問の先生よりひとこと

非常に練習熱心で他の部員に対して誠実に向き合うことの出来る選手です。副部長としてクラブをまとめてくれます。



- 嫌がられるようなことをする人たちは皆まわりのことを考えていなかったなと思った。自分もそんなことを過去にしていなかったかなと心配になった。
- 周りをよく見ないといけないと思いました。「人のふりを見て我ふり直せ」とはこういうことなのかなと思いました。
- 普段、自分では周りのことを考えているつもりでも相手から見たら迷惑に映るかもな、と思って少し反省しました。

3年生 大学合格体験記



同志社大学神学部合格

N.Mさん

(聖徳中学校出身)

異なる宗教が平和的に共存できる方法とは？

単位制に入学し、落ち着いて学習できる環境の中で、毎日登校できるようになりました。2年生からは7限の「自由選択科目」や「土曜講座」などを自主的に選択し、学力向上に励みました。そして先生のすすめもあり、同志社大学に進学したいと考えようになりました。神学部を選んだのは、毎日の礼拝など、日常生活の中でキリスト教に触れるうちに、キリスト教に興味を持ったからです。大学ではキリスト教だけでなく、ユダヤ教やイスラム教についても本格的に学んでみたいです。そしてこれらの宗教が平和的に共存できる方法、社会の中でどのような役割を果たしているかを考えていきたいです。



東京理科大学理学部数学科合格

T.Rさん

(五個荘中学校出身)

偉大な数学者が情熱を傾けたものは？

私は高校入学当初から、大学に進学することを考えていました。進学先を選ぶにあたっていくつかの候補があったのですが、先生から話を聞いたり、オープンキャンパスに足を運んだりする中で、東京理科大学に興味を持つようになりました。大学ではオイラーやガウス、フェルマーなど、過去の研究者が情熱をもって研究してきたものをもっと詳しく学びたいという気持ちでいっぱいです。これからは東京で独り暮らしの生活が始まります。不安はありますが、高校時代に培った「たくさんの人と一緒に勉強して、わからなければ教えあう」人間関係を大学でも築いていきたいです。

